

2050 カーボンニュートラル 工務店 × 設計者 ×
（仮称）よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアムの
参加事業者を募集します
脱炭素 金融機関 × 不動産流通 ×

省エネ住宅の効果等のきめ細やかな情報提供、新築・改修時の相談対応、設計・施工者の技術力向上の支援などを総合的に推進するため、工務店、設計者、建材メーカー、金融、流通、公的団体等の多様な主体で構成する「（仮称）よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム」を設立します。

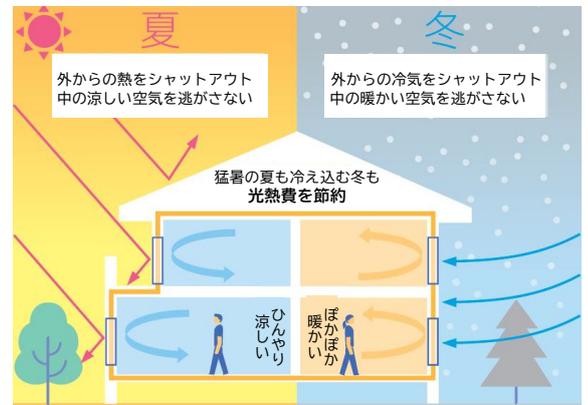
このたび、当該コンソーシアムの設立に向けて、住宅の省エネ化の推進に向けた高い意欲と確かな技術力を持つ事業者の皆様を募集します。（詳細は、別添の募集に関する要項をご参照ください。）

1 コンソーシアムが目指すもの

最高レベルの断熱性能（等級6、7）や気密性能を備えた ZEH 等の「省エネ性能のより高い住宅」（裏面参照）が当たり前となるような世の中を目指します。

2 主な取組

- 「よこはま省エネルギー住宅アカデミー」等のセミナーによるきめ細やかな情報提供
- 「設計・施工者の登録・公表制度」*と連動した技術力向上の支援
*「省エネ性能のより高い住宅」の設計・施工等に関する技術講習会を開催し、受講した設計・施工者を横浜市が登録・公表するなど、設計・施工者の技術力の向上を支援する制度（令和5年度開始予定）
- 省エネ住宅に関する市民からの相談対応
- その他省エネ住宅の普及に関わる取組



3 主な参加要件

省エネ住宅普及促進のため、横浜市の住宅政策の方向性に理解、賛同する法人又は団体であること、並びに住まい手や賃貸住宅オーナー等への「省エネ意識の向上、行動変容」を促す情報提供、設計・施工者の「設計・施工技術の向上」等につながる講座、現場見学会や体感型ワークショップ、調査・研究等の取組を自発的かつ意欲的に行う法人又は団体であること。

4 スケジュール

- 令和4年11月9日（水）～11月30日（水） 参加事業者募集
令和5年3月末 コンソーシアム設立、設立記念イベント
令和5年4月 コンソーシアムによる取組の開始

お問合せ先

建築局住宅政策課長 松本 光司 Tel 045-671-2917

裏面あり

◆ 取組に至った背景 ◆

横浜市では、「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」の制定等を踏まえ、2050年脱炭素社会の実現に向けた取組を進めていますが、**市域における二酸化炭素排出量のうち、家庭部門からの排出量が最も多いことから、住宅の省エネ化の推進が特に重要**となります。

また、省エネ住宅は、健康・快適、経済性、防災性も兼ね備えていることから、その様々なメリットを市民の皆様に分かりやすく伝えることにより、普及を促進することが大切です。

さらに、市内の設計・施工者の技術力向上の支援により、市内経済の活性化につなげることも求められています。

◆ 省エネ性能のより高い住宅 ◆

◎WHO*1（世界保健機関）では、平成30年に発行した「住まいと健康に関するガイドライン」により、**寒さによる健康影響から居住者を守るための冬季室温として「18℃以上」を強く勧告**しています。

*1：国際連合の専門機関の一つであり、人間の健康を基本的人権の一つと捉え、その達成を目的として設立された機関。

◎一方、**国では**、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に基づく「住宅性能表示制度」を見直し、断熱等性能等級について、**ZEH水準を上回る「等級6」、**
「等級7」を創設しました。

◎この最高レベルの断熱性能や気密性能を備えたZEH等の「**省エネ性能のより高い住宅**」は、**WHOが強く勧告する「18℃以上」により近づけることができる住宅**となります。

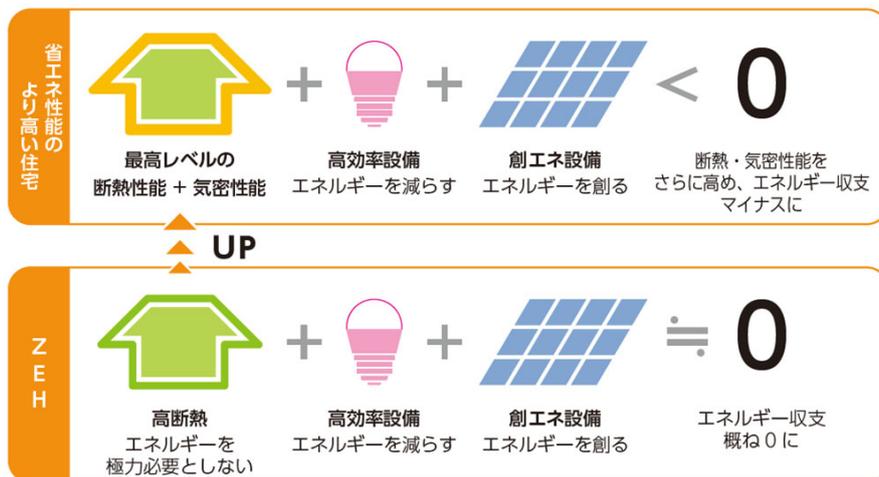
*2 UA値：室内と外気の熱の出入りのしやすさの指標。値が小さいほど熱が入りしにくく、断熱性能が高い

*3 断熱性能比：等級2のUA値を「1」とした場合の断熱性能の倍率。かっこは、等級4のUA値を「1」とした場合の断熱性能の倍率

*4 令和3年11月24日社会資本整備審議会建築分科会建築環境部会建築物エネルギー消費性能基準等小委員会参考資料

断熱等級	UA値 *2	断熱性能比 *3	戸建住宅の窓仕様の例 *4	冬季室温 (°C)
新設 (2022(令和4)年度)	等級7	0.26	6.4倍 (3.3倍) ダブルLow-E三層複層ガラス(G9) 樹脂製サッシ	15
	等級6	0.46	3.6倍 (1.9倍) Low-E複層ガラス(G12) 樹脂製サッシ	13
	等級5 (ZEH水準) ○長期優良住宅・低炭素建築物の認定基準 ○新築建築物への適合義務化予定 (2030(令和12)年度予定)	0.60	2.8倍 (1.5倍) Low-E複層ガラス(A10) アルミ樹脂複合サッシ	10
現行	等級4 (省エネ基準) ○新築建築物への適合義務化 (2025(令和7)年度予定)	0.87	1.9倍 (1) 透明複層ガラス(A9) アルミ樹脂複合サッシ	8

国が定める断熱等級のイメージ（6地域（横浜市等）の場合）



「省エネ性能のより高い住宅」のイメージ

(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアムの事業者募集に関する要項

1 募集概要

横浜市では、「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」の制定等を踏まえ、2050年脱炭素社会の実現に向けた取組を進めていますが、市域における二酸化炭素排出量のうち、家庭部門からの排出量が最も多いことから、住宅の省エネ化の推進が特に重要となります。

また、省エネ住宅は、健康・快適、経済性、防災性も兼ね備えていることから、その様々なメリットを市民の皆様に分かりやすく伝えることにより、普及を促進することが大切です。

さらに、市内の設計・施工者の技術力向上の支援により、市内経済の活性化につなげることも求められています。

そこで、省エネ住宅の効果等のきめ細やかな情報提供、新築・改修時の相談対応、設計・施工者の技術力向上の支援などを総合的に推進するため、工務店、設計者、建材メーカー、金融、流通、公的団体等の多様な主体で構成する「(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム」を設立します。

このたび、当該コンソーシアムの設立に向けて、住宅の省エネ化の推進に向けた高い意欲と確かな技術力を持つ事業者の皆様を募集します。

2 コンソーシアムが目指すもの

最高レベルの断熱性能(等級6、7)や気密性能を備えた ZEH 等の「省エネ性能のより高い住宅」が当たり前となるような世の中を目指します。

3 参加要件

コンソーシアムに参加できる者は、以下全ての事項を満たすこととします。

- (1) 省エネ住宅普及促進のため、横浜市の住宅政策の方向性に理解、賛同する法人又は団体であること、並びに住まい手や賃貸住宅オーナー等への「省エネ意識の向上、行動変容」を促す情報提供、設計・施工者の「設計・施工技術の向上」等につながる講座、現場見学会や体感型ワークショップ、調査・研究等の取組を自発的かつ意欲的に行う法人又は団体であること。
- (2) (1)の取組を行うにあたり、コンソーシアムに参加する他の事業者と積極的に連携し、相乗効果を高める意欲がある法人又は団体であること。
- (3) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）でないこと。（必要に応じ、暴力団又は暴力団員に該当するか否かを神奈川県警察本部長に対して確認を行います。）

4 参加手続

- (1) コンソーシアムに参加しようとする法人又は団体（以下「申請者」という）は、別紙様式の参加申出書を提出いただきます。
- (2) 申請要件を満たす申請者からの参加の申出について、1に掲げる目的に沿う取組かを確認のうえ選定します。
- (3) 前項の入会の選定にあたり、必要に応じて当該申請者に対し面接を行います。

5 申出書の提出方法

下記ダウンロード URL より申出書をダウンロードいただき、必要事項を記入の上、下記提出先までメールでご提出ください。提出後、コンソーシアムの目的に沿う取組かを確認のうえ参加者を選定します。

【ダウンロード URL】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/kenchiku/2022/221109eco-conso.html>

【提出先】 横浜市建築局住宅政策課

Mail : kc-jutakuseisaku@city.yokohama.jp

参加申出書

(別紙様式)

法人名、団体名		
代表者名		
法人所在地	〒 -	
連絡担当者	氏名	
	E-mail	
	Tel	
<p>●これまでに実施した省エネ住宅の普及に関する取組を具体的に記載してください。</p> <p>例) 令和4年●月●日に市民向けのセミナーを実施 参考 URL : https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/sien/shoene/event/academy.html</p>		
<p>●自発的かつ意欲的に実施する取組の内容を具体的に記載してください。 ※ 別紙で企画書等を添付して頂いても結構です。</p>		
<p>以下の内容について、誓約します。</p>		
<input type="checkbox"/>	省エネ住宅普及促進のため、横浜市の住宅政策の方向性に理解、賛同します。	
<input type="checkbox"/>	コンソーシアムに参加する他の事業者と積極的に連携し、相乗効果を高めます。	
<input type="checkbox"/>	暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）ではありません。また、暴力団又は暴力団員に該当するか否かを神奈川県警察本部長に対して確認を行うことに同意します。	

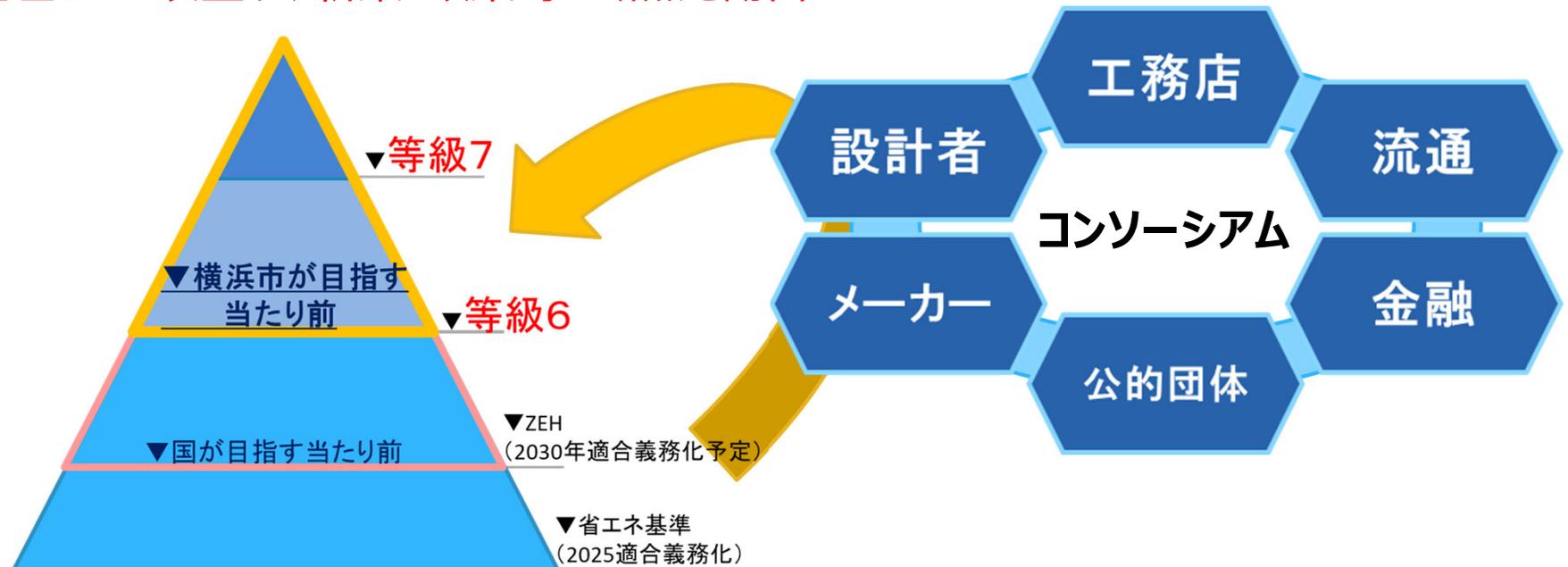
(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム

目的

2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」の実現に向けて、コンソーシアムでは**最高レベルの断熱性能や気密性能を備えたZEH等の「省エネ性能のより高い住宅」**が当たり前となるよう、**確かな技術力を持った事業者の皆様とともに、市民の意識醸成を図り、行動変容につなげます。**

○ 「省エネ性能のより高い住宅」を目指す理由

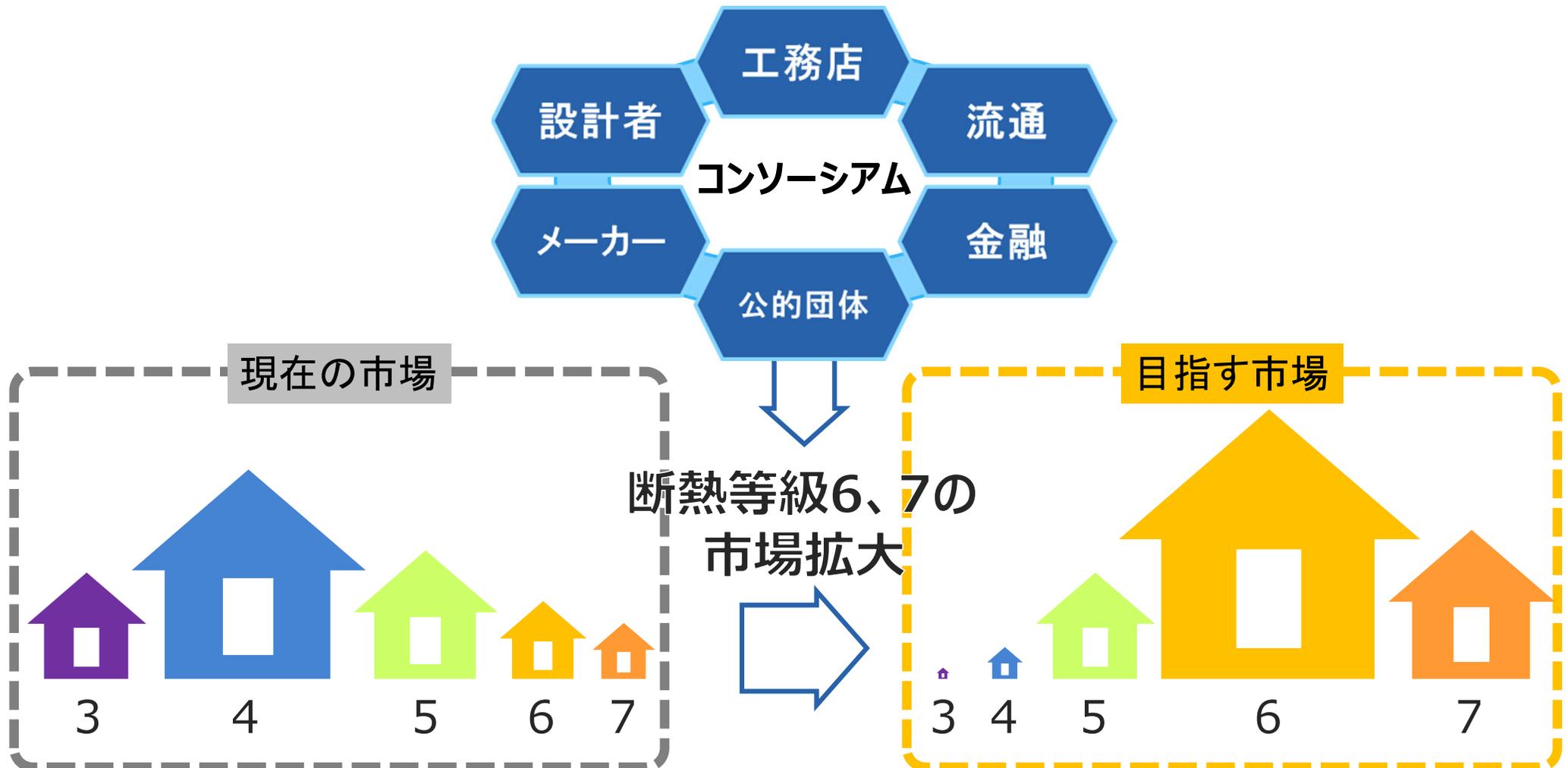
- 165万戸の住宅ストックを持つ横浜市において、国が目標とする**住宅ストック平均でZEHの達成**には、**断熱等級6、7の住宅が不可欠**
- **WHO（世界保健機関）**は、寒さによる健康影響から居住者を守るための室内温度として、**冬季室温18℃以上や、新築・改築時の断熱を勧告**



(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム

コンソーシアムに参加するメリット

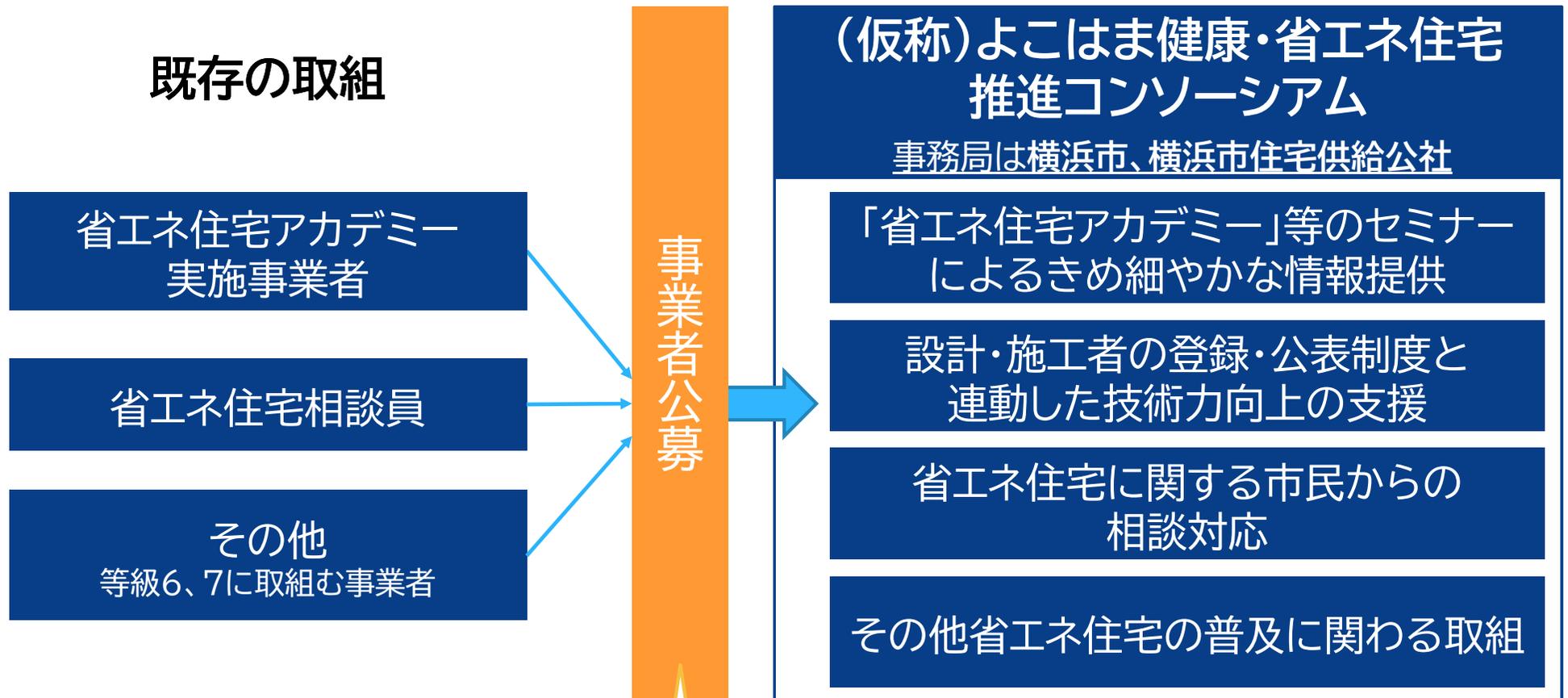
断熱等級 6、7 といった最高レベルの省エネ住宅を目指す
多様な事業者が連携することで、断熱等級6、7の住宅市場の拡大につなげます。



(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム

コンソーシアムの枠組み

- ・登録・公表制度、省エネ住宅アカデミー、表彰制度等の様々な取組を
確かな技術力を持った事業者の皆様と連携し実施
- ・公民連携の取組を公募



コンソーシアムのメンバーとして、省エネ住宅アカデミーの開催や、登録・公表制度の運営、現場見学会の現場提供、省エネ住宅に関する相談業務を実施いただく事業者を公募

(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム

コンソーシアムの取組例 ～市民、事業者向けのセミナーの実施～

- 団体、事業者の皆様と横浜市が協働でセミナー（省エネ住宅アカデミー等）を実施します。

セミナー実施体制(役割分担)

横浜市

- 主催としてセミナーを実施
- セミナーの広報（記者発表、HP、SNS）
- セミナー会場の手配

事業者

- セミナーの内容、構成、申込受付
- 当日の運営
- チラシの作成等
- 会場費の一部を負担

よこはま省エネルギー住宅アカデミー特別開催

マンション窓断熱改修講座

インターネットではわからない！
実際の改修体験を共有する講座です。

大規模修繕の中で行う、
マンション窓改修ケーススタディ

マンションの大規模修繕として行った全戸・窓&玄関ドア改修の実例のケースをご紹介します。今回は国土交通省が実証する「長期優良住宅化リフォーム推進事業」という制度を活用したケースになります。

講座終了後、会場で、**換気ガラス、カバー工法、内窓の実物に**さわります。窓の専門スタッフにも質問できます。

日時 **12/11(土)** 10:30～12:00
受付 10:15～

会場 みなとみらい21
プレゼンテーションルーム
ワンズスペース東区 1F 10号ホール

参加費 無料 定員 20名

主催 横浜市健康住宅政策課

協賛 マテックス株式会社 MATEX

お問い合わせ先
〒220-8588 横浜市東区みなとみらい21-1-1010 10号ホール
045-661-1111 (受付時間: 平日 9:00～17:00)

よこはま省エネルギー住宅アカデミー特別開催

参加無料

脱炭素社会に求められる住宅性能とは？
横浜市にマッチした
健康・省エネ住宅のつくり方

YouTube 動画あり

全6回シリーズ開催

第1回 2022年 1月28日(金) 13:30～15:30
健康住宅は子供と高齢者
を安心させる健康住宅

1 「病気になる家」とは？
健康住宅の基本性能
住まいのリポート形式で、高層ビル、
木造住宅の事例を解説

2 今さら聞けない住宅に
おける「気密」入門編
日本建築学会認定 木造 実習

第2回 2022年 3月17日(木) 13:30～15:30
結露は安全・健康住宅のもと
を築く重要な要素

1 住宅の不具合事例
No.1 は水分です
に本建築学会認定 木造 実習

2 結露対策に必要な断熱施工
の考え方
株式会社「ノース 田辺 実習

主催 横浜市健康住宅政策課 | 協賛 日本建築株式会社

よこはま省エネルギー住宅アカデミー特別開催

参加無料

コロナ禍における買い住まいづくり講座
健康・快適かつ
経済的な住まいとは？

2週連続開催

第1回 2021年 9月25日(土) 10:00～11:30
脱炭素社会に向けて
急速に変化しつつある
住宅の基本性能

1 コロナ禍における買い住まいづくりの
最新トレンドを解説！
最新トレンドを解説！
最新トレンドを解説！

2 脱炭素社会に向けて住宅は変わる！
～脱炭素社会で求められる住宅性能～
～最新トレンドを解説！～

第2回 2021年 10月3日(日) 14:00～15:30
資産価値が下がるから
木造の住まいの
基本性能

1 資産価値が下がるから木造の住まいの
基本性能
～脱炭素社会で求められる住宅性能～
～最新トレンドを解説！～

2 脱炭素社会に向けて住宅は変わる！
～脱炭素社会で求められる住宅性能～
～最新トレンドを解説！～

主催 横浜市 健康住宅政策課 運営 住まいるサポート株式会社

よこはま省エネルギー住宅アカデミー特別開催

参加無料

今回はオンラインで開催します！
ご自宅などからネットで見学可能です！
(事前のお申込が必要です)

マンション窓断熱改修講座

大規模修繕として行う、
マンション窓改修ケーススタディ

今回は大規模修繕として、実際に全戸の窓・玄関ドアの改修を行ったケースに
ついての現場実習内容を交え、さらには省エネ効果、補助金申請、改修後
の気密チェックについても紹介します。

開催日時 **3/12(土)** 10:30 講座開始
12:00 講座終了

参加費 無料 対象 窓改修に関心のあるマンション専業主婦、
定住の皆さま、マンションに実習する方様等

主催 横浜市健康住宅政策課

お申込方法は
要面へ

お問い合わせ先
〒220-8588 横浜市東区みなとみらい21-1-1010 10号ホール
045-661-1111 (受付時間: 平日 9:00～17:00)

よこはま省エネルギー住宅アカデミー 横浜市

**エコで健康な
住宅のススメ**

参加 無料 Zoom 開催

エコと健康の関係とは。
住まいがもたらす身体への影響とは。
省エネを自分ごととしてみませんか？

DAY 1 脱炭素社会における家族の健康を支える住まい

2022年 1月15日(土) 10:30～12:00
近畿大学 建築学部 准教授
岩前 篤 氏

脱炭素社会の実現に向けて取り組むことから、最も大きな関
与となるのが住宅です。これまで当たり前であった住まいと
暮らしを、健康と省エネ・省CO2の観点で見直す必要があり
ます。本セミナーでは、これらについて現状と将来に向けた行
動を様々なデータに基づき紹介します。

DAY 2 新しい家も今も
暖かく電気代の心配がない暮らし

2022年 1月22日(土) 10:30～12:00
東京大学 准教授
前 真之 氏

世界が脱炭素に向けて大きく変わる中、日本の住宅も大きく変
わることが求められています。住宅の脱炭素化は、冬に暖かく
夏に涼しく、電気代の心配のない暮らしを実現することにつ
ながります。元々文字通り暮らしを実現するための必須の「断熱
」と「太陽光発電」を中心に、断熱ともにも併存住宅の性質
向上プログラムを併せて紹介します。

主催 横浜市 健康住宅政策課 申込方法はクラ面へ

(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム

コンソーシアムの取組例 ～横浜市の登録・公表制度と連動した取組～

- コンソーシアムのメンバーに講師や、見学会用の現場の提供、制度の周知、市民からの相談などを担っていただきます。

市の登録・公表制度と連動した取組

スキルアップ講習会

- 技術力向上のための見学会現場提供
- 講習会の講師として登壇

受講状況を
反映

相談対応

コンソーシアムメンバーによる
市民からの相談対応を実施

登録者の
スキルアップ

登録制度必須講習会

断熱、気密性能を高めるための設計、施工方法等に関する講習会を実施

登録

講習会を受講し、考査に合格した方を対象に、等級6、7を設計・施工可能な事業者として市が登録

公表

登録した事業者を市のポータルサイト上で市が公表

相談対応

登録事業者は市民からの相談対応も併せて実施。

横浜市の登録・公表制度

(仮称) よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム

スケジュール

